

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2024 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技会における広告および展示物に関する規程、本大会申し合わせ事項に基づいて実施する。

グランプリ種目については 2024 年 WA 規則ならびに WA 広告規程に基づいて実施する。

2 練習について

練習はサブトラックを使用すること。ただし、投てき競技の練習は競技場内で競技役員の指示に従い行うこと。

3 招集について

(1) 招集所は、雨天練習場に設ける。ただし、リレー種目の予選についてはサブトラックで招集を行う。(荒天時は変更する場合がある)

(2) 各種目の招集開始時刻、完了時刻はプログラムの競技日程を参照すること。

(3) 招集の手順

ア) 招集開始時刻に招集所で競技者係による点呼と、アスリートビブス、競技用シューズ、スパイクピンの長さ(走高跳は 12mm 以内、その他は 9mm 以内)等の確認・点検を受ける。

イ) 代理人による点呼は認めない。ただし、多種目に同時に出場する競技者が、あらかじめ招集所に備えてある『多種目同時出場届』に必要事項を記入し、競技者係に提出した場合に限り代理人による点呼を認める。

ウ) 競技を欠場する場合は、招集所に備えてある『欠場届』に必要事項を記入し、競技者係に提出すること。

エ) 招集完了時刻に遅れた競技者、チームは当該種目を棄権したものとみなし処理する。

オ) リレーオーダー用紙は、出場種目の第 1 組の招集完了時刻の 2 時間前から 1 時間前までに、雨天練習場の競技者係に提出すること。(準決勝、決勝についてもオーダー変更の有無にかかわらず同様とする)

4 競技について

(1) レーン、試技順はすべてプログラム記載の通りとする。(グランプリ種目はデイリープログラムによる)

(2) 小学生種目のスタートに関しては、2 回目以降に不正スタートをした者(チーム)を失格とする。

(3) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。(天候により変更する場合がある)

小学男子	走高跳	練習 1m00	1m00-1m05-1m10-1m15-1m18-1m21	以後 3cm ずつ上げる
小学女子	走高跳	練習 1m00	1m00-1m05-1m10-1m15-1m18-1m21	以後 3cm ずつ上げる
中学男子	走高跳	練習 1m45	1m50-1m55-1m60-1m65-1m68-1m71	以後 3cm ずつ上げる
一般・高校女子	走高跳	練習 1m50	1m55-1m58-1m61-1m64-1m67-1m70	以後 3cm ずつ上げる
グランプリ女子	棒高跳	練習 任意の高さ	3m64-3m84-3m94-4m04-4m14 -4m24-4m34-4m39-4m44	以後 5cm ずつ上げる

* 第 1 位が同成績の場合の順位決定におけるバーの上げ下げの幅は、走高跳では 2 cm、棒高跳では 5 cm とする。

(4) 競技者の衣類及び競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標等の大きさは、次ページの<競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について>で必ず確認すること。なお、グランプリ種目は WA 広告規程を適用する。

(5) グランプリ種目におけるドーピング検査については、すべて係員の指示により行う。

(6) シューズについては TR5 および競技用靴規程を適用する。(小学生種目には適用しない)

5 競技用具について

(1) 競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。練習用としても個人のを競技エリアへ持ち込むことはできない。

(2) 競技場備え付けの投てき用具リストはフィニッシュ側用器具庫前に掲示する。個人所有の用具の使用を希望する場合は、当該器具の検査を受けて 2 個まで使用(持ち込み)することができる。検査は競技開始 2 時間前にフィニッシュ側用器具庫内の公式計測員に申し出ること。この場合、当該器具は出場競技者全員で共有するものとし、競技終了後にフィニッシュ側用器具庫で返却する。

* グランプリ種目で使用できる投てき用具は WA 認証品に限る。

6 表彰について

各種目 1 位～3 位を表彰する。対象となる競技者は、上下トレーニングウェアを着用し、所定の場所に集合すること。※アスリートビブスは胸部のみユニフォームからトレーニングウェアに付け替えること。

7 立ち入りエリアの制限について

競技場・サブトラックへの入場に際しては必ず AD カードをつけること。なお、AD カードの種別により立ち入り可能エリアが異なるので注意すること。

8 更衣について

4 月 21 日(日)は、メインスタンド下 1 階更衣室はグランプリ選手専用とし一般選手は使用できない。

9 その他

(1) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。

(2) 競技結果及び準決勝、決勝への出場資格は場内スクリーンに表示するとともにアナウンスによって発表する。また、兵庫陸上競技協会の WEB にも掲載する。(掲示板への掲示は行わない)

なお、競技結果が場内スクリーンに確定表示された時点をもって正式発表とする。

(3) 記録証明書を希望する競技者は、1 種目につき 500 円を添えて、C ゲート付近プログラム販売所の庶務係へ申し出ること。

(4) 貴重品は、各自・各チームで管理すること。万一被害にあっても主催者は責任を負わない。

(5) ゴミは必ず持ち帰ること。

＜競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について＞

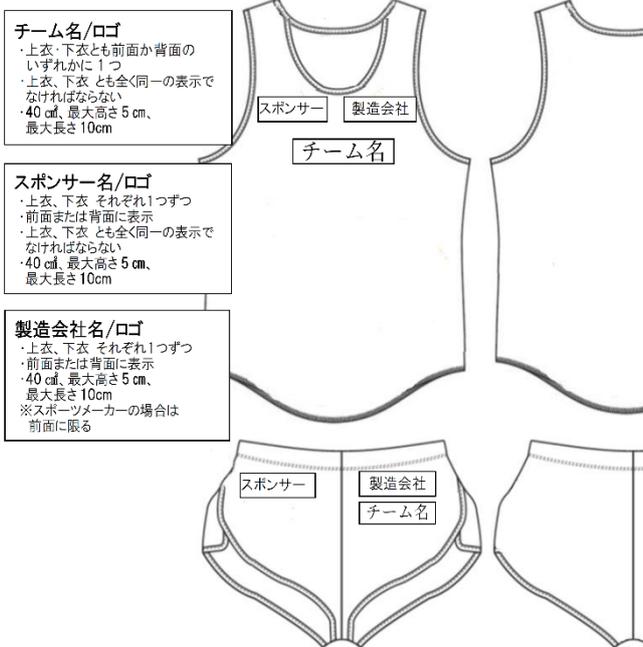
「WA 広告規程」および「競技会における広告および展示物に関する規程」により、競技場内で着用できる衣類・持ち込める物品・アクセサリ等に表示できる、製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴ、チーム名/ロゴ、の大きさ・数・場所の概要については以下の通りである。（詳細は日本陸上競技連盟のホームページで確認すること）

なお、違反した場合にはテープ等でマスキング処置を行う。

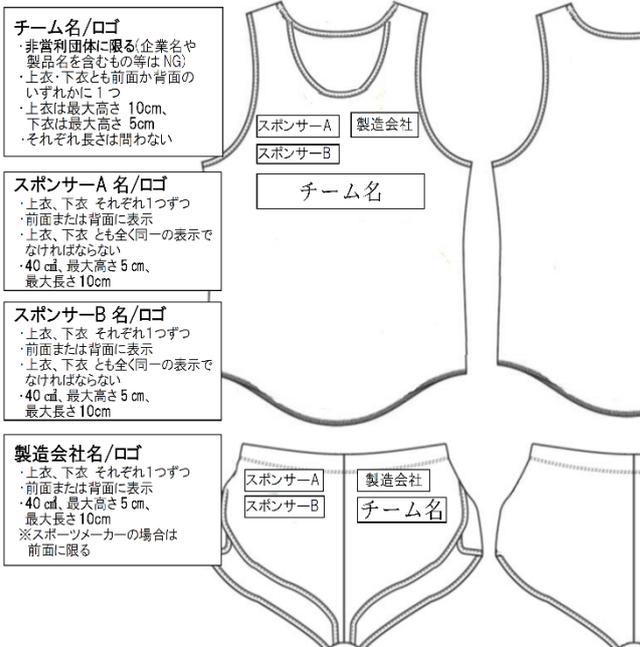
＜グランプリ種目＞ 国際規程を適用する

アスリートキット（ユニフォーム、ジャージ等のその他の衣類全て同様）

（1）【実業団登録団体等】



【学校】



（2）競技者が着用するその他のキットまたはアパレル

（靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームスリーブ、メガネ、サングラス etc）

- ・製造会社名/ロゴ：1つ、10 cm²、最大高さ4 cmあるいは最大長さ4 cm

※メガネおよびサングラスについては、製造会社名/ロゴを2つ表示できる

個人の所有物およびアクセサリ

（1）タオル バッグ

- ・製造会社名/ロゴ：1つ、40 cm²、最大高さ5 cm、最大長さ10 cm
- ・スポンサー名/ロゴ：2つ、40 cm²、最大高さ5 cm、最大長さ10 cm
- ・競技者名または競技者個人のハッシュタグ：1つ、40 cm²、最大高さ5 cm、最大長さ10 cm

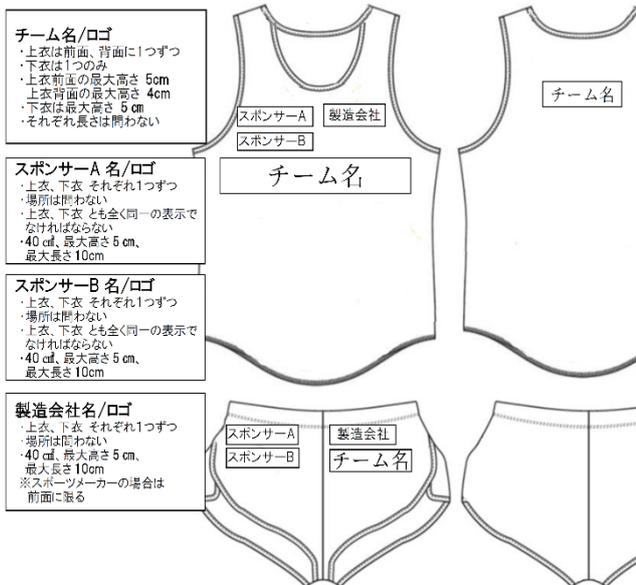
（2）競技者個人の飲料ボトル

- ・ドリンクの提供者、製造会社および（または）アスリートスポンサー名/ロゴ：2つ、40 cm²、最大高さ5 cm

※ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと

＜グランプリ以外の種目（アシックスチャレンジを含む）＞

【個人・クラブ・実業団】



国内規程を適用する（アスリートキットのみ掲載）

【学校】

